

平成22年6月期 第3四半期決算短信

平成22年5月14日

上場会社名 穴吹興産株式会社

上場取引所 大

コード番号 8928 URL <http://www.anabuki.ne.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 穴吹 忠嗣

問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役管理本部長 (氏名) 富岡 徹也

TEL 087-822-3567

四半期報告書提出予定日 平成22年5月14日

配当支払開始予定日 —

(百万円未満切捨て)

1. 平成22年6月期第3四半期の連結業績(平成21年7月1日～平成22年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年6月期第3四半期	35,790	21.8	△754	—	△1,287	—	△755	—
21年6月期第3四半期	29,377	△33.9	△900	—	△1,516	—	△768	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
22年6月期第3四半期	△28.10	—
21年6月期第3四半期	△27.93	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
22年6月期第3四半期	52,906	6,137	11.0	219.12
21年6月期	56,881	7,090	12.0	251.15

(参考) 自己資本 22年6月期第3四半期 5,843百万円 21年6月期 6,806百万円

2. 配当の状況

	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年6月期	—	2.00	—	3.00	5.00
22年6月期	—	2.00	—	—	—
22年6月期 (予想)	—	—	—	2.00	4.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成22年6月期の連結業績予想(平成21年7月1日～平成22年6月30日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	70,118	4.8	2,298	7.2	1,439	9.5	720	△19.8	26.57

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無
新規 一社 (社名) 除外 一社 (社名)

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 無

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)

① 会計基準等の改正に伴う変更 有

② ①以外の変更 無

(注)詳細は、3ページ「定性的情報・財務諸表等 4. その他」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む) 22年6月期第3四半期 28,839,000株 21年6月期 28,839,000株

② 期末自己株式数 22年6月期第3四半期 2,169,358株 21年6月期 1,738,865株

③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間) 22年6月期第3四半期 26,885,259株 21年6月期第3四半期 27,525,478株

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料及び添付資料記載の業績予想に関しましては、本資料発表日現在において入手可能な情報および将来の業績に影響を与える不確実な要因に係る本資料発表日現在における仮定を前提としております。実際の業績は、今後様々な要因によって、大きく異なる結果となる可能性があります。

定性的情報・財務諸表等

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間（平成21年7月1日から平成22年3月31日の9ヶ月間）におけるわが国経済は、輸出産業などを中心に一部で業績回復の兆しがみられるものの、円高やデフレなど不透明な経済環境が深刻化してきており、企業の設備投資は抑制され、失業率は高水準で推移するなど、依然として厳しい状況が続いております。

このような状況の中で、当社グループは、進出エリアの不動産市場において勝ち組となるべく、引き続き既存の分譲マンション事業を中心に経営資源を集中して収益力及び販売の強化に努めるとともに、競合他社との差別化を推進してまいりました。平成21年7月には、「楽々堅実生活」をコンセプトとする当社5つ目のブランド「アルファスマート」の販売を愛媛県松山市と香川県高松市に、また、10月より広島県呉市において相次いでスタートさせました。また、かねてより検討を進めておりました高齢者向け住宅第1号物件となる「アルファリビング百間町（香川県高松市）」の入居受付を平成22年3月より開始いたしました。有料老人ホームを含めた同事業は、西日本の主要都市において順次展開を予定しております。また、連結子会社あなぶきホームプランニング(株)が行う資産運用事業では、最適な仕様を付加することができるオーダーメイド型の賃貸マンション「アルファフィオーレ」を開発するなど、土地活用をご検討されているお客様向けの新商品開発を積極的に行いました。

なお、株式会社穴吹工務店（※人的、資本的関係及び債務保証等の重要な契約の締結等の関係はありません）が平成21年11月に会社更生法を申請したことによる風評被害などの影響は見られず、新築分譲マンションの販売については、堅調に推移いたしました。

人材サービス関連事業におきましては、厳しい事業環境のもと、全社一丸となって地域密着型の粘り強い営業活動を展開し、主力である事務職人材派遣を中心に安定収益の確保に注力いたしました。

施設運営事業におきましては、管理運営を受託している「津田の松原サービスエリア」において、高速道路のETC割引効果による休日の来場数の大幅増加等により、好調に推移いたしました。

当第3四半期連結累計期間（9ヶ月間）における売上高は35,790百万円（前年同期比21.8%増）、営業損失754百万円（前年同期は営業損失900百万円）、経常損失1,287百万円（前年同期は経常損失1,516百万円）、四半期純損失755百万円（前年同期は四半期純損失768百万円）となりました。これは、新築マンションの引渡による売上計上が第4四半期連結会計期間に集中するためであります。そのため、当社グループの当第3四半期連結累計期間における売上高進捗率は、平成22年6月期の連結業績予想に対し51.0%（前年同期は43.9%）となっておりますが、業績予想における当第3四半期連結累計期間の計画とほぼ同水準で推移しております。

なお、不動産関連事業における新築分譲マンションにつきましては、契約戸数につき1,469戸（前年同期比277戸増）、売上戸数につき1,056戸（同410戸増）となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におきましては、平成21年6月期の第4四半期連結会計期間の竣工物件の工事代金等の支払いにより、平成21年6月期末より現預金及び買掛金が減少したことから、総資産は52,906百万円となっております。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間の営業状況は計画とほぼ同水準で推移しており、通期の売上高、営業利益、経常利益及び当期純利益につきましては、平成21年8月12日公表の業績予想に変更はございません。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

連結の範囲に関する事項の変更

（会計方針の変更）

第1四半期連結会計期間より、「連結財務諸表における子会社及び関連会社の決定に関する適用指針」（企業会計基準適用指針第22号 平成20年5月13日）を適用しております。これによる当第3四半期連結累計期間の四半期連結財務諸表への影響はありません。

5. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成22年3月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	10,202,044	13,853,806
受取手形及び売掛金	892,735	1,030,389
販売用不動産	13,758,849	14,819,805
仕掛販売用不動産	19,001,071	17,821,231
その他のたな卸資産	89,295	84,060
繰延税金資産	1,166,486	333,422
その他	716,659	1,768,070
貸倒引当金	△15,658	△12,499
流動資産合計	45,811,483	49,698,287
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,114,271	2,241,190
機械装置及び運搬具(純額)	33,841	40,730
土地	3,296,593	3,317,722
建設仮勘定	54,094	53,742
その他(純額)	425,733	457,845
有形固定資産合計	5,924,534	6,111,230
無形固定資産		
のれん	84,256	103,026
その他	98,491	117,769
無形固定資産合計	182,748	220,795
投資その他の資産		
投資有価証券	157,288	162,071
繰延税金資産	166,035	154,122
その他	689,052	554,286
貸倒引当金	△24,333	△19,251
投資その他の資産合計	988,042	851,229
固定資産合計	7,095,325	7,183,256
資産合計	52,906,808	56,881,543

(単位：千円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成22年3月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	6,872,970	14,852,758
短期借入金	12,204,850	10,022,000
1年内返済予定の長期借入金	12,833,963	6,891,284
未払法人税等	186,089	185,165
賞与引当金	170,425	311,486
前受金	2,503,953	1,333,252
その他	1,458,200	2,029,650
流動負債合計	36,230,453	35,625,597
固定負債		
社債	120,000	—
長期借入金	9,688,392	13,464,883
退職給付引当金	497,839	456,453
役員退職慰労引当金	73,044	73,044
その他	159,793	171,370
固定負債合計	10,539,069	14,165,751
負債合計	46,769,522	49,791,348
純資産の部		
株主資本		
資本金	755,794	755,794
資本剰余金	821,283	821,283
利益剰余金	4,719,491	5,609,521
自己株式	△443,935	△375,199
株主資本合計	5,852,634	6,811,399
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△8,745	△5,303
評価・換算差額等合計	△8,745	△5,303
少数株主持分	293,397	284,098
純資産合計	6,137,285	7,090,195
負債純資産合計	52,906,808	56,881,543

(2) 四半期連結損益計算書
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成20年7月1日 至 平成21年3月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成21年7月1日 至 平成22年3月31日)
売上高	29,377,629	35,790,276
売上原価	22,871,297	29,516,661
売上総利益	6,506,332	6,273,615
販売費及び一般管理費	7,406,403	7,028,311
営業損失(△)	△900,070	△754,696
営業外収益		
受取利息	14,239	6,851
受取配当金	3,261	4,010
負ののれん償却額	167	—
還付加算金	—	22,591
その他	26,745	27,573
営業外収益合計	44,413	61,026
営業外費用		
支払利息	633,491	560,020
その他	27,162	33,479
営業外費用合計	660,653	593,499
経常損失(△)	△1,516,311	△1,287,168
特別利益		
固定資産売却益	28,657	3,647
貸倒引当金戻入額	380	1,984
債務保証損失引当金戻入額	10,358	3,266
償却債権取立益	7,949	12,350
その他	1,162	—
特別利益合計	48,507	21,248
特別損失		
固定資産売却損	31,972	—
固定資産除却損	43,557	26,745
投資有価証券評価損	1,338	1,344
その他	13,290	3,859
特別損失合計	90,158	31,949
税金等調整前四半期純損失(△)	△1,557,961	△1,297,869
法人税、住民税及び事業税	58,981	291,464
法人税等調整額	△836,817	△843,245
法人税等合計	△777,836	△551,780
少数株主利益又は少数株主損失(△)	△11,389	9,298
四半期純損失(△)	△768,735	△755,388

- (3) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

(4) セグメント情報

[事業の種類別セグメント情報]

前第3四半期連結累計期間(自平成20年7月1日 至平成21年3月31日)

	不動産関連 事業 (千円)	人材サービ ス関連事業 (千円)	施設運営事 業 (千円)	その他事業 (千円)	計 (千円)	消去又は全 社 (千円)	連結 (千円)
売上高							
(1) 外部顧客に対する売上高	19,627,099	5,467,453	3,131,798	1,151,277	29,377,629	—	29,377,629
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	78,486	15,083	4,858	196,374	294,802	(294,802)	—
計	19,705,586	5,482,536	3,136,657	1,347,651	29,672,432	(294,802)	29,377,629
営業利益又は営業損失(△)	△988,847	△25,470	12,739	97,231	△904,345	4,274	△900,070

当第3四半期連結累計期間(自平成21年7月1日 至平成22年3月31日)

	不動産関連 事業 (千円)	人材サービ ス関連事業 (千円)	施設運営事 業 (千円)	その他事業 (千円)	計 (千円)	消去又は全 社 (千円)	連結 (千円)
売上高							
(1) 外部顧客に対する売上高	26,734,807	4,495,786	3,341,685	1,217,997	35,790,276	—	35,790,276
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	101,311	15,314	5,461	194,340	316,427	(316,427)	—
計	26,836,119	4,511,100	3,347,147	1,412,337	36,106,704	(316,427)	35,790,276
営業利益又は営業損失(△)	△1,074,146	40,175	152,669	125,958	△755,342	646	△754,696

(注) 事業区分の方法及び各区分の主な内容

事業区分は事業内容を考慮して次のように区分しております。

不動産関連事業……………マンション・戸建ての分譲、注文住宅の受注、不動産賃貸・売買仲介、駐車場経営
人材サービス関連事業…人材派遣及び有料職業紹介
施設運営事業……………ホテル・ゴルフ場等施設運営
その他事業……………旅行手配、旅行販売、広告代理、損害保険代理

[所在地別セグメント情報]

本邦以外の国又は地域に所在する連結子会社及び重要な在外支店がないため、該当事項はありません。

[海外売上高]

海外売上高がないため該当事項はありません。

- (5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。